

令和3年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市馬宮コミュニティセンター外3施設
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市西区大字西遊馬533番地1(さいたま市馬宮コミュニティセンター) さいたま市西区三橋6丁目642番地4(さいたま市西部文化センター) さいたま市北区吉野町2丁目195番地1(さいたま市宮原コミュニティセンター) さいたま市北区日進町1丁目312番地2(さいたま市日進公園コミュニティセンター)</p> <p>②施設の設置目的 市民のコミュニティ活動のための施設として設置</p>
	<p>③施設の概要 (さいたま市馬宮コミュニティセンター) 【開館】平成14年5月7日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上3階建 【敷地面積】5,661.47㎡ 【延床面積】5,270.93㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員298名)、第1集会室(定員45名)</p> <p>(さいたま市西部文化センター) 【開館】平成2年12月1日 【構造】鉄筋コンクリート造 地下1階・地上3階建 【敷地面積】5,311.07㎡ 【延床面積】4,897.71㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員420名)、音楽室(定員50名)</p> <p>(さいたま市宮原コミュニティセンター) 【開館】平成12年4月10日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上3階建 【敷地面積】2,458.79㎡ 【延床面積】3,393.39㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員312名)、レクリエーションルーム(定員30名)</p> <p>(さいたま市日進公園コミュニティセンター) 【開館】昭和45年6月1日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上2階建 【敷地面積】762.53㎡ 【延床面積】629.73㎡ 【主要施設】体育室(定員50名)、調理室(定員25名)</p>
(3)指定管理者	公益財団法人さいたま市文化振興事業団
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日</p> <p>②指定管理料(直近3か年) 令和元年度278,634千円、令和2年度279,149千円、令和3年度280,550千円</p>

<p>(5)施設の管理運営の内容</p>	<p>①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 ・利用者数 187,302人(前年度100,740人) ・利用率 31.6%(前年度29.1%) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用人数等の制限を実施した期間がある。 ※日進公園コミュニティセンターは、中規模修繕のため令和3年8月1日から令和4年4月6日まで休館した。</p> <p>◇業務実施状況 ・生涯学習活動の支援となる文化事業の企画及び実施 ・地域交流拠点としての役割を発揮する文化事業の企画及び実施 ・コミュニティ活動等の情報提供・相談対応 ・施設の貸し出し</p> <p>②維持管理業務の状況 ・施設、設備等の保守管理及び修繕を実施</p> <p>③その他の業務 【文化事業】 ・西区の花「アジサイ」を描こう講座(8)、ふれあいコンサート(85)、ハワイアンフラで心も体もリフレッシュ!(14)、いつまでも元気に!フレイル予防健康体操講座(16)等、各種講座を開催 ※()内の数字は、参加人数 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部事業を中止とした。</p> <p>【自主事業】 ・実施なし</p>
<p>(6)収支状況</p>	<p>①収入 ・指定管理料 280,550千円 (前年度279,149千円) ・文化事業収入 431千円 (前年度 535千円) ・その他収入 562千円 (前年度 475千円)</p> <p>②支出 ・人件費 114,199千円 (前年度126,776千円) ・事務費 2,781千円 (前年度 1,744千円) ・施設管理費 153,714千円 (前年度145,491千円) ・文化事業費 1,225千円 (前年度 1,605千円)</p> <p>【自主事業】 ①収入 0千円 (前年度 0千円) ②支出 0千円 (前年度 0千円)</p>
<p>(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応</p>	<p>・ホール内掃除の効率化を図るために、ホール内の拭き掃除用のモップを増やしてほしいとの要望を受け、順次モップを購入した。(馬宮) ・利用者から駐車場出口が分かりづらいとの要望があり、分かりやすい看板を設置し改善を図った。(西文) ・館内の消毒用アルコールについて、子ども用の高さの設置要望があったことから、高さを調整し、子ども用として新たに設置した。(宮原) ・北側駐輪場に照明がなく、夜間において暗いとの意見があったことから、駐輪場に照明設備を整え、利便性及び安全性の向上を図った。(日進) ・その他、各館に寄せられる様々な意見・要望に対し、速やかにその内容を検討し、対応するよう務めた。</p>
<p>(8)その他</p>	<p>地域連絡協議会を年2回開催し、地域コミュニティの推進と社会福祉の向上を図るとともに、同協議会にて提案された意見・要望などを生かし、市民ニーズに即応した円滑な施設運営を行った。 (日進公園コミセンは中規模修繕のため、2回目は書面で開催)</p>

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる文化事業の企画及び実施	<p>新型コロナウイルス感染拡大の防止を徹底し、予定していた文化事業は極力実施した。文化事業の内容については、子どもから大人まで幅広い年齢層を対象に、各種様々な講座等を実施し、世代間や地域住民間の交流を図った。</p> <p>各施設において、施設認知の向上と、施設利用のきっかけをつくる「コミセンまつり」を開催した。内容としてはサークル活動の発表や作品展示会、農産物の直売等を行った。開催にあたり近隣住民等への情報発信を充実させた結果、多くの方々が施設に来られ、新規利用者の拡大に結びついた。</p>
コミュニティ活動等の情報提供・相談対応事業	<p>事業団ホームページや事業団情報誌SaCLaの発行により、各種講座やコンサート情報を提供した。また施設の利用情報や地域情報を掲載したコミセンだよりを月1回発行し、地域住民への情報提供に努めた。さらに馬宮グループ情報誌として「SNOW」創刊号を1月に発行した。</p> <p>相談対応事業としては、市民相談コーナーを設置し、市民の生涯学習や地域交流、地域支援に関する相談を随時受付けた。</p>
施設の貸出	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止を徹底しながら、「新しい生活様式」のもと、常に利用者の安心・安全に重点をおいた施設の貸出に努めた。また利用者サービスの一つとして設置しているWi-Fiスポットを利用者に有効に活用していただいた。</p> <p>利用する施設以外のコミュニティ施設で利用申請及び支払いができる「他館申請」サービスにおいては、全施設合計で204件、160,720円を取り扱った。</p>
施設維持管理	<p>指定管理者基本協定書の業務仕様書に基づき、施設や舞台設備等の点検を適切に実施した。また利用者が快適に過ごせるよう施設環境の整備にも努めた。</p> <p>職員による日常的な巡回点検を実施し、危険箇所の早期発見に努める予防管理を行い、ライフサイクルコストの低減に努めた。</p> <p>一部の施設においては、所轄警察署に確認の上、施設出入り口に「警察官立寄所」の表示を掲出し、防犯・安全面での強化を図った。</p>
市施策事業との連携	<p>市民活動サポートセンターと連携して、「ぐるりパネル展」を開催した。また、さいたま市との共同主催でジュニアソロコンテストを開催した。</p>
利用者満足度調査	<p>施設利用者には「職員の対応や施設・整備等」について、また講座参加者には「講座内容や今後の希望等」について、それぞれアンケート調査を実施し、利用者の満足度向上に向けて改善を図った。</p> <p>また、アンケート結果や改善内容については、自由に閲覧できるように受付窓口に設置した。</p>

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

・誰もが気軽に訪れる施設として、日常の危機管理と緊急時への備えを万全にし、特に新型コロナウイルス感染拡大防止策を徹底しながら、常に安心して安全な施設環境を提供することに努めました。また「市民が主役である」という意識を常に持ち、地域のコミュニティ拠点機能の強化に努めました。

・指定管理事業計画書に基づき、学習機会の提供や地域住民が交流できるような様々な事業を実施し、3つのコア機能(生涯学習・地域交流・地域支援)の充実を図りました。

・施設の貸し出しや文化事業の実施にあたり、安心して施設を利用していただけよう、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底をアピールしたことにより、受付件数や利用人数等において前年度より増加することができました。

(2) さいたま市の評価(評価担当課:市民局市民生活部コミュニティ推進課)

総合評価 **(B)** ※A~D

1 項目別の評価

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進に関する取組

・利用の少ない夜間に文化事業を開催することで、空いている施設の有効利用および施設認知の向上・施設利用のきっかけづくりに寄与した。

・コミセンまつりで農産物直売をすることで、地域交流・地域支援の役割を果たした。

・館内に四季に応じた飾りを施し、親しみやすさを持たせるよう工夫した。

②経費削減に関する取組

・利用していない時間・フロアを中心に電気・空調をこまめに消すようにした。

・消耗品をグループ施設でまとめて購入し費用を抑えた。

③適正な管理運営の確保に対する取組

・外部団体が主催する研修を受講し、業務への理解をさらに深めた。

・研修を主催し、他施設と知識を深め共有した。

2 総合評価

新型コロナウイルス感染症拡大対策を講じ制限がある中、利用者満足度を高める工夫を凝らすことで、受付件数や利用人数に回復が見られており、市が求める水準を満たしていることから総合評価をBとした。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、工夫を凝らした文化事業により地域交流・地域支援に寄与し、利用者満足度の高い施設を目指してもらいたい。

施設利用者アンケート調査において、おおむね高評価となっているが、一部「悪い」という回答になっているものについて真摯に受け止め、より利用者の目線に立った対応・管理運営を行なってもらいたい。